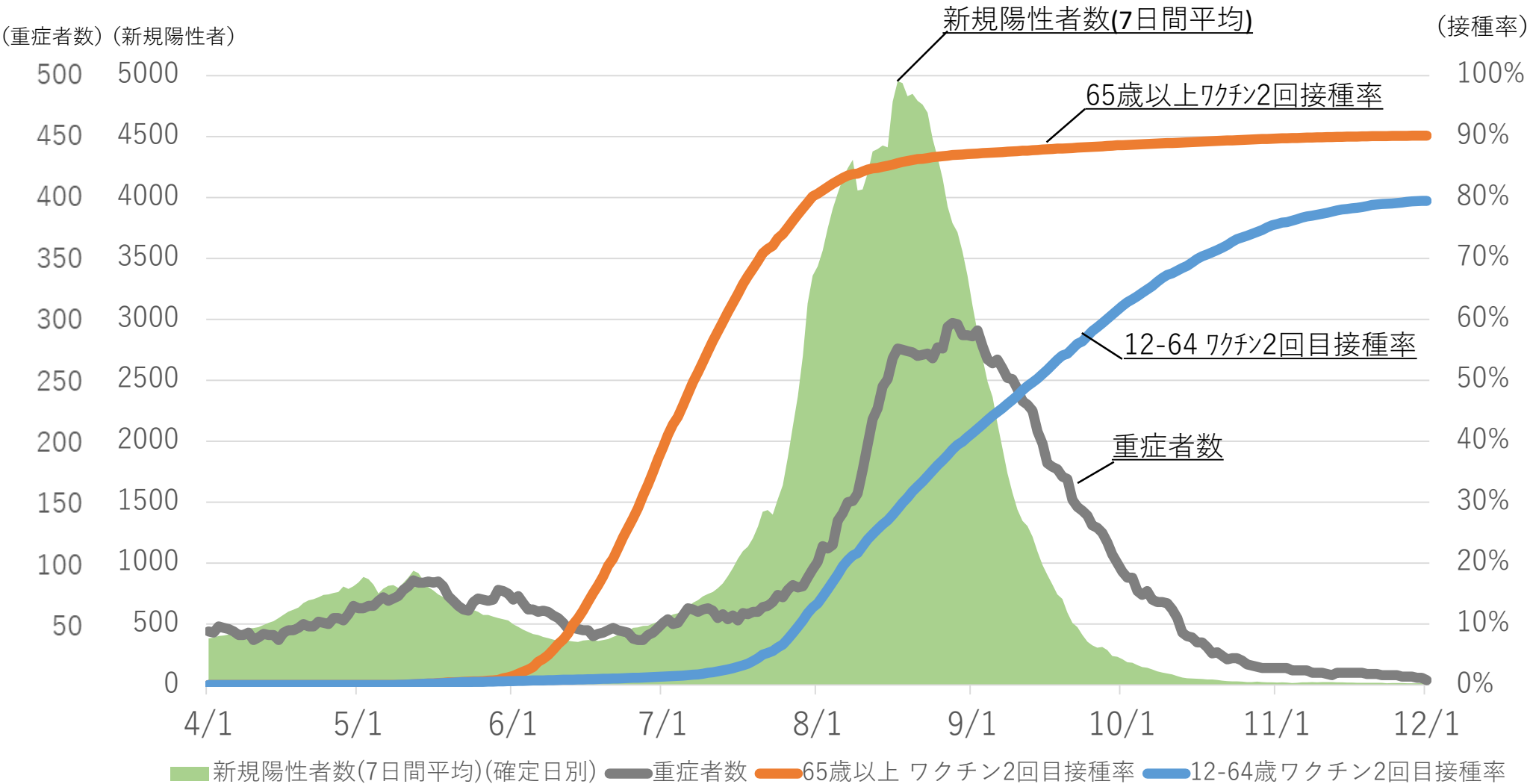


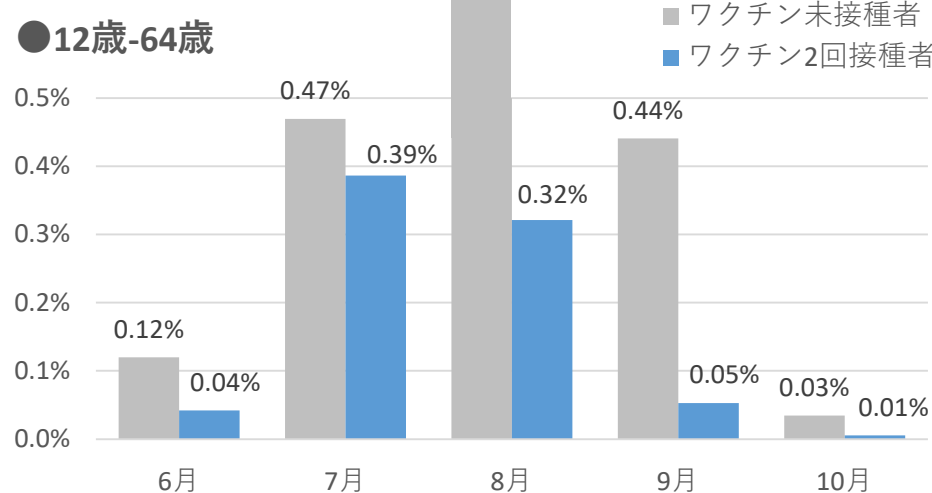
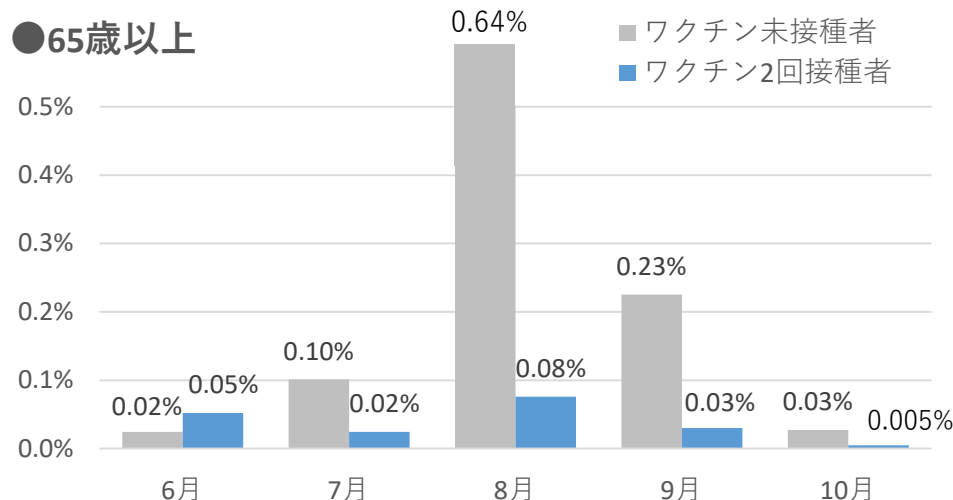
新規陽性者数等とワクチン接種率について



- ※ 確定日別の新規陽性者数(7日間平均)は、東京都新型コロナウイルス感染症対策サイトのデータを基に作成
- ※ 入院者数及び重症者数は、東京都新型コロナウイルス感染症対策サイトのデータを使用
- ※ ワクチン接種率は、政府CIOポータルサイトのワクチン接種状況のデータを基に作成。接種率(都内全人口)は、東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口令和3年1月 第6表 区市町村、年齢(各歳)及び男女別日本人人口」を基に算出

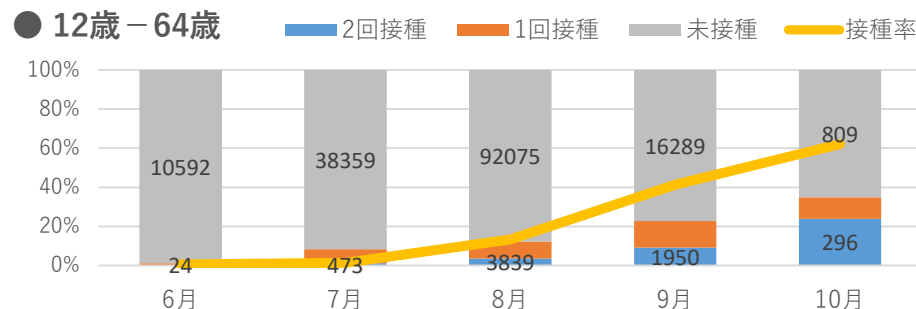
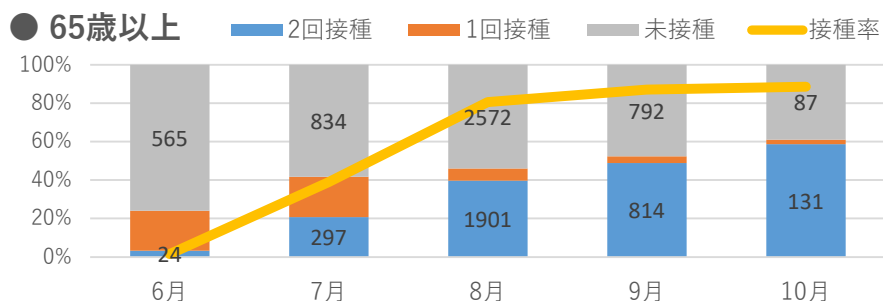
新規陽性者数に占めるブレイクスルー感染者

① ワクチン接種2回者及び未接種者における新規陽性者の発生割合（比較）



12歳～64歳、65歳以上どの年代も、ワクチン2回接種者における新規陽性者数の発生割合が総じて低い傾向にある

② 新規陽性者のワクチン接種状況別割合



ワクチン2回接種率の増加に伴い、新規陽性者数に占める割合は増加。8月以降、新規陽性者数は少なくなっているものの、一定数のブレイクスルー感染は発生している。

※①の割合は、各月の1日（6月であれば6月1日）の未接種者及び2回接種者を分母（国のVRSのデータ12/6時点を基に算出）に、各月の未接種者及び2回接種者の新規陽性者（HER-SYSに登録されたデータ）を分子に算出。ワクチン接種状況不明者は分子から除外している。

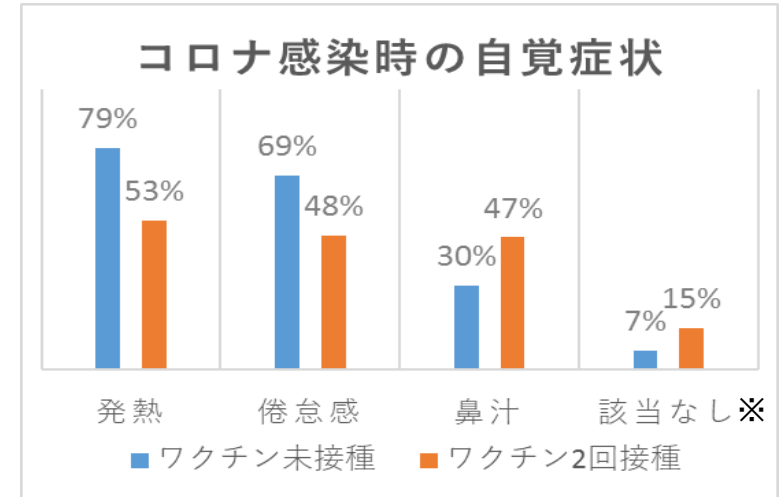
※①のワクチン接種者数の算出には、東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口令和3年1月第6表 区市町村、年齢（各歳）及び男女別日本人人口」を使用

※②のグラフは、HER-SYSに登録されたデータを基に、2回接種・1回接種・未接種の割合を100分率のグラフで表したものの。数字は感染者数

ワクチン接種後の「ブレイクスルー感染」に注意

ブレイクスルー感染

- ✓ ワクチン2回接種後も感染の可能性がある。
- ✓ 接種から期間が経過すると、抗体価の低下などにより、感染リスクが高まる。
- ✓ 発熱や倦怠感が現れないなど、**感染時の症状が軽く、出現しにくい傾向**がある。



※「該当なし」は、22の症状のうち該当の自覚症状が1つもない療養者
「新型コロナウイルス療養者の行動等に関するWebアンケート調査結果」から抜粋

留意すべきポイント

- ワクチン接種後も感染することがあり、感染すれば他の人にうつすことも
- 感染や、感染後の重症化を防ぐために、**積極的にワクチン接種の検討を**
(2回接種済の方は、接種券が届いたら3回目接種の検討を)
- 日々の**感染対策**（マスク、手指衛生、換気、三密回避など）**を引き続き徹底**
- **何か症状や異変を感じたら**、かかりつけ医や発熱相談センターへ**連絡・相談し、**
早期の検査・治療を受けることが、感染の拡がりや重症化を防ぐために重要